

史実調査参考資料報告

所在地	所属部隊	職官	摘要
先島群島宮古島	輜重兵六八聯隊	大隊本部附 [Redacted Name]	終戦時ノ ノヲ記ス
支那華北 以降ノ 自己ノ略ノ	神龍天一ノ作戦 第七野戦船廠 輜重兵六八聯隊	[Redacted Name] 大隊本部附 (終戦後)	職ノ変更及 主ナル参加 斗名ヲ記ス
所在部隊 ノ編成年月日 及編制裝 備ノ概要	ノ編成年月日 昭和十九年十一月十日 又編成裝 備ノ概要 修理車一組	[Redacted Name] 兵員六〇名 (本隊三〇名 技術兵四〇名)	最後ノ所属 部隊ヲ記ス ノ前ノ以前 ノ所属部隊 ノ分ヲ概記 ス
所属部隊 作戦經過 概要	神龍天一ノ作戦 機動輸送艇ノ 修理整備 糧食輸送用艇ノ 修理整備	[Redacted Name]	[Redacted Name]
終戦(又主 力戦)時 ノ概況	主力ハ台湾基隆 ヲリテ連絡不能 ヲ詳細ナラズ	[Redacted Name]	帰還輸送 ノ概況ヲ 併記ス
その他ノ 参考	[Redacted Name]	[Redacted Name]	[Redacted Name]
備考	將校二部宛記載セズ 復員者史実部ニ送付ス	[Redacted Name]	[Redacted Name]

關東上陸地支局

昭和21年7月31日

史実調査參考資料報告

所在地

北島群島宮古島

職官

山崎中尉 54

摘要

終戦時ノ  
モノヲ記ス

所属部隊

海軍中隊

氏名

山崎中尉

支那事変  
以降ニ於テ  
自己ノ略ヲ

昭和二十一年三月、北島群島宮古島に上陸し、海軍中隊として活動した。戦終結後、同島に留まり、戦時中の経緯を記述した。

職ノ変更及  
支ニ参加  
戦斗者ノ  
記ス

所在部隊  
編成年月日  
及編制裝備  
概要

昭和二十一年三月編成

所属部隊  
戦終結後ノ概況

戦終結後、北島群島に留まり、戦時中の経緯を記述した。

終戦(又ハ主力  
ノ戦斗終了)  
後ノ概況

戦終結後、北島群島に留まり、戦時中の経緯を記述した。

歸還輸送  
概況ヲ記ス

其他ノ参考  
事項

特校一部宛記載セシメテ復員者史実部ニ送付ス

備考

備考

特校一部宛記載セシメテ復員者史実部ニ送付ス

備考

史実調査参考資料報告

摘要

所在地	官名	職官	氏名	終戦時ノ
所屬部隊	(補) 陸軍中隊	陸軍中隊	[Redacted]	昭和二十一年十月十四日
支那奉天省 以降ノ経過 自己ノ略	昭和二十一年十月十四日	同	同	職ノ変更及 命令ノ中略
所在部隊	編成	編成	編成	計名ノ記入
編成	編成	編成	編成	昭和二十一年六月十五日
所屬部隊	官吉島守隊	夫一號作戦	夫一號作戦	編成
終戦(又ハ主 力戦ヲ終 了シ後ノ概況	終戦後ノ現地自派選勢ヲ一層強化シテ歸還ヲ 待機シテ昭和三十二年一月二十五日土登米船 4ヤクソンニ號ニ依リ同日三十日歸着ス	歸還輸送ノ状況良好ナリ	歸還輸送ノ 状況ヲ 併記ス	最後ノ所屬 部隊ヲ シ高シ以前 ノ所屬部隊 ノ命令ノ概況 ヲ
備考	將歴奇蹟記載セシ中一復員者史実部ニ送付ス			

支那調査報告書

陸軍上陸地支局

昭和二十年一月三十一日

史実調査参考資料報告

摘要

所在地	所属部隊	支那事業 以降に於て 自己の略し	所在部隊 編成年月日 及編制表 備考	所属部隊 作戰經過 備考	終戦(又は主 力)戦斗終 了後概況	郷 先	其他(参 考事項)	備考
宮古島	(補)砲重兵隊二十八聯隊	天号作戦に参る	昭和二十年七月三日編成 同年八月十日編成完結		宮古島に在る後、後方輸送 隊に配属、八月三日浦賀港着	[Redacted]		将校一部宛記載之第一復員者史実部へ送付ス
職官 氏名	[Redacted]				帰還輸送 隊に在り 併記ス			
終戦時 の記		職の変更及 主たる参加戦 斗名の記		最後、所属 部隊より二 ヶ月前以前 の所属部隊 に分る概記 ス				

支那東上陸地支局

昭和二十一年一月三十一日

史実調査參考資料報告

摘要

所在地	先島群島宮古島	職官	終戦時ノノリ記ス
所属部隊	回輪重兵隊第三大隊	[Redacted]	職ノ変更及主ナル参加戦斗名ヲ記ス
支那事変以降ニ於テ自己ノ略	天一號作戦	[Redacted]	[Redacted]
所屬部隊ノ編成年月日及編制表等ノ概要	昭和二十一年七月十三日近衛輜重兵隊第一聯隊ノ下隊 同年八月哈爾濱輜重兵隊第一聯隊 轉属昭和二十一年七月二十七日編成下合同年七月十日編成完結	[Redacted]	最後ノ所屬部隊ヲ主ニ之ノ前ノ所屬部隊ノ分ヲ概記ス
所屬部隊作戦經過概要	昭和二十一年七月十四日ハル濱開港七日ニ至リハ司出港八月十二日宮古島上陸自八月十二日宮古島守備ニ任ズ	[Redacted]	[Redacted]
終戦(又ハ主力戦斗終了)後ノ概況	終戦後ハ宮古島ニ在リテ復員ノ準備中ニ在リ同月三十日浦野港上陸米船シヤクソンニ乗テ輸送向輸送状況良好	[Redacted]	帰還輸送ノ状況ヲ一併記ス
先(支)中(隊)郷	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
其他ノ参考事項	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
備考	將校ノ経歴記載セズ中一復員者史実部ニ送付ス	[Redacted]	[Redacted]

史実調査参考資料報告  
昭和二十一年一月三十一日

東上陸地支局  
史実調査参考資料報告  
昭和二十一年一月三十一日

所在地	先島群島宮古島	職官 獸医少尉 氏名	終戦時 ノリ記ス	所属部隊	回聯重兵第三八聯隊	氏名	職ノ変更及 主ニ参加戦 斗名ヲ記ス	支那事業 以テ於テ 自己ノ終 了	天一號作戦			所在部隊 ノ編成年月日 及編制上 ノ位置	昭和十八年八月一日臨時召集ニ了山形歩兵第三 聯隊ニ入隊。同年八月十九日滿洲國皇屯名神武兵 隊第七三三部隊ニ編入。昭和十九年二月二日吟糸 聯隊兵方八聯隊ニ移属。昭和十九年六月二十七日編 成下令。同年七月十日編成完了。	最後ノ所属 部隊ヲ主ニ 之商ソ以前 ノ所属部隊 ノ分ヲ概記 ス	所属部隊 作戦經過 概要	昭和十八年七月十日、公出後、同年七月二十五日 出陣。八月十日宮古島上陸。八月二十日宮古島 島嶼守備ニ任ス。	帰還輸送 ノ概況 ノリ記ス	終戦ノ又ハ主 力戦ヲ終 了シ後ノ概況	終戦後ハ宮古島ニ在リ復員ノ為待機 昭和二十年一月二十五日宮古島帰還ノ為出陣 同日三日浦賀港上陸。輸送間米船ニ乗リ 輸送状況良好ナリ。		常 駐 先 島 支 局				其他ノ参 考事項				備考	將校ノ死傷記載ニ于テ復員者史実部ニ送付ス		
-----	---------	------------------	-------------	------	-----------	----	-------------------------	---------------------------	-------	--	--	-------------------------------	---	--	--------------------	---	---------------------	--------------------------	---	--	----------------------------	--	--	--	-------------	--	--	--	----	----------------------	--	--

史実調査参考資料報告

所屬部隊 物資部第三十八師隊

職

隊長

階級 陸軍少佐

石所所在地 宮古島

氏名

[Redacted Name]

支那軍史以  
前に於ける自  
己の略

昭和二十一年一月一日に於ける近衛中島高松師隊の  
昭和二十一年一月一日に於ける近衛物資部第三十八師隊長  
昭和二十一年一月一日に於ける近衛物資部第三十八師隊長  
昭和二十一年一月一日に於ける近衛物資部第三十八師隊長  
昭和二十一年一月一日に於ける近衛物資部第三十八師隊長

昭和二十一年一月一日に於ける近衛物資部第三十八師隊長  
昭和二十一年一月一日に於ける近衛物資部第三十八師隊長  
昭和二十一年一月一日に於ける近衛物資部第三十八師隊長  
昭和二十一年一月一日に於ける近衛物資部第三十八師隊長

昭和二十一年一月一日に於ける近衛物資部第三十八師隊長  
昭和二十一年一月一日に於ける近衛物資部第三十八師隊長  
昭和二十一年一月一日に於ける近衛物資部第三十八師隊長  
昭和二十一年一月一日に於ける近衛物資部第三十八師隊長

所屬部隊  
編成年月日  
及編制  
概要

物資部第三十八師隊  
昭和二十一年一月一日に於ける近衛物資部第三十八師隊長  
昭和二十一年一月一日に於ける近衛物資部第三十八師隊長  
昭和二十一年一月一日に於ける近衛物資部第三十八師隊長  
昭和二十一年一月一日に於ける近衛物資部第三十八師隊長

33

所屬部隊  
編成年月日  
及編制  
概要

物資部第三十八師隊  
昭和二十一年一月一日に於ける近衛物資部第三十八師隊長  
昭和二十一年一月一日に於ける近衛物資部第三十八師隊長  
昭和二十一年一月一日に於ける近衛物資部第三十八師隊長  
昭和二十一年一月一日に於ける近衛物資部第三十八師隊長

宮古島に於ける近衛物資部第三十八師隊長

備考

備考

[Redacted Block]

昭和二十一年一月一日に於ける近衛物資部第三十八師隊長  
昭和二十一年一月一日に於ける近衛物資部第三十八師隊長  
昭和二十一年一月一日に於ける近衛物資部第三十八師隊長  
昭和二十一年一月一日に於ける近衛物資部第三十八師隊長

33

備考

關東上陸師團

史實調査參考資料報告

昭和 年 月

所屬部隊

輜重兵第三十八聯隊

職

陸軍少尉

右所在地

官古長

氏名

[Redacted Name]

支那事變以  
降、於各省  
乙、略、

昭和十八年十月一日東部四十九部隊に入隊  
同 十九年五月一日陸軍機甲部編成後に入隊  
同 十月二十七日右同任卒業  
昭和二十一年二月一日輜重兵第三十八聯隊へ転属  
三月二十日少尉に任官

職名

主計長

所屬部隊  
編成年月日  
及編制裝備  
概要

昭和十八年八月一日

所屬部隊作  
戰経過概  
要

終戦又主力  
戦斗終了  
後、状況

歸還輸送  
状況  
併記ス

歸郷又六津  
給元

[Redacted]

其他  
参考事項

備考  
考得機一部是記載セシ第一復員省史實部へ送付ス

11